

新定数で全国最激戦区 町議 20人 決まる



順位	得票数	氏名(敬称略)	住所	所属
1	903票	さつか 公 弘	金田	無所属
2	895票	すぎ杉 もと 本 数 男	弁城	公明党
3	858票	はら だ 田 正	伊方	無所属
4	851票	おおし 島 道 人	神崎	無所属
5	621票	みな 川 高 司	上野	無所属
6	595票	いけ 池 永 利 治	伊方	無所属
7	594票	ひび 生 洋 一	神崎	無所属
8	576票	こまつ 春 義	上野	無所属
9	564票	うら 田 光 由	金田	無所属
10	527票	かた 岡 文 雄	赤池	無所属
11	526票	や の 野 博 文	神崎	無所属
12	516票	ほり 堀 江 政 洋	弁城	無所属
13	513票	おおし 島 勇 夫	赤池	無所属
14	512票	よし 田 剛	金田	無所属
15	497票	わた 渡 邊 文 敏	金田	無所属
16	481票	うえ 植 田 年 昭	伊方	無所属
17	479票	やす 安 永 栄 一	上野	無所属
18	468票	たま 沼 口 富 生	上野	社会民主党
19	459票	うら 浦 田 孝 一	上野	無所属
20	433票	たか 高 津 鶴 己	伊方	無所属

新 町発足後初めてとなる福智町議会議員選挙が、4月22日に行われました。有権者数は2万969人で、投票者数は1万7千983人。投票率は85.76%でした。定数20人に39人が立候補し、競争率は1.95倍に。市町村議選では全国一の最激戦区となり、次のとおり当選者が決まりました。

福智町議会は、任期まで旧町から引き続き議員が在任（在任特例）し、合併時は46人で発足。今回の選挙で20人となり、新たなスタートを切りました。行財政改革をはじめさまざまな課題が山積する福智町、今後の新生議会の活動が注目されます。

投票所	投票会場	対象地区	有権者数	投票者数	投票率
第1投票所	福智町金田体育館	旧金田町管内	6,701人	5,864人	87.51%
第2投票所	方城中学校体育館	伊方地区（一部除く）	2,681人	2,333人	87.02%
第3投票所	福智町方城支所	伊方地区の一部・弁城地区	3,612人	3,099人	85.80%
第4投票所	上野小学校ふれあいホール	上野地区	2,083人	1,818人	87.28%
第5投票所	福智町中央公民館	赤池地区・市場地区	2,677人	2,240人	83.68%
第6投票所	福智町中央公民館	中尾地区・ニュータウン地区	3,215人	2,629人	81.77%



▼紆余曲折を経て、市場小学校校舎新築工事が竣工した。新校舎引き渡し式は、4月6日の始業式にあわせて行い、子どもたちにとっては、文字通りの新学期になったことと思う。わたしも卒業生の一人として、彼らの笑顔に接することができ、とても感慨深いものがあった。母校は幾つになっても気にかかるといふものであり、それがいいことであれば、自分のことのようにうれしく感じてしまう。そんな不思議な力を、学校は持っていると思う▼ところで、人は誰でもいくつかの立ち帰れる原点（心のふるさと）を持っていると言われているが、多くの人の場合、その最たるものが学校ではないかと思う。一人ひとり過ごした環境や生活背景は異なっている。学校という空間を共有することによって、帰属意識を同じくすることができるのではないだろうか。現在、いろんな角度から教育改革が進められているが、心のよりどころ（原点）としての学校の機能だけは、いつまでも不易であってほしいと願っている▼人は過去に逆戻りすることはできないが、記憶の中に「ある一コマ一コマを辿って、懐かしい日々の思い出にふけることはできる。わたしが在校した当時（昭和29年4月～昭和35年3月）は、戦後のベビーブームで生まれた人たちが小学生になっていて、教室が足りないくらい児童数が多く、一つの分団に20人以上の同級生がいたなあ」と、遠く過ぎ去った小学生のころを振り返りつつ、引き渡し式を終えることができた。

浦田 弘二